

シハロホップブチル・ベンタゾン液剤 クリンチャーバス ME 液剤	取扱メーカー： 日産、日農、北興 原体メーカー： ダウ、BASF
成分： シハロホップブチル〔フェノキシ酸系 PRTR・1種〕… 3.0% ベンタゾナトリウム塩〔ダイアジン系〕……………20.0% その他 PRTR 該当成分： メチルナフタレン〔PRTR・1種〕……………1.1%	性状： 黄赤色澄明水溶性液体 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

●ノビエ5葉期の時期まで、生育期の雑草に効果を示す。後発生の雑草防除、補正防除に使用できる他、天候や作業慣行にあわせた使用が可能である。

●ノビエを始め、主要な多年生雑草であるウリカワ、ホタルイ、ミズガヤツリ、クログワイなどに高い効果を示す。

●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

●共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。

●1000mlを70～100ℓの水に希釈し、茎葉散布する。

●散布液は使用当日に調製する。

●加圧式噴霧器での散布がより効果的である。

●雑草に露のついている時間の散布はさける。

〈移植水稲〉

●散布する前に落水状態にして水の出入りをとめる。落水ができないところではヒタヒタ水の状態で散布する。

●散布後はすくなくとも3日間（浅水処理では5日間）はそのまゝの状態を保ち、また、散布後7日間は降雨の有無にかかわらず落水しない。

●散布後晴天の続く日を選んで散布する。

●本田内に再生するキシュウスズメノヒエでは再生茎3～6葉期が本剤散布の適期である。

●畦畔から侵入するキシュウスズメノヒエ防除では、畦畔からのほふく茎1m以内の株全体に株元まで散布する。

●多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので必ず適期に散布する。

雑草名	散布適期
ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ	発生盛期～増殖中期まで
オモダカ	発生盛期（草丈5～15cm）
セリ	増殖初期～盛期
クログワイ	発生盛期（草丈10～20cm）
コウキヤガラ	発生盛期
シズイ	草丈5cm程度

●オモダカ、クログワイ防除はオモダカ、クログワイに有効な前処理剤との組み合わせで使用する。

〈乾田直播水稲〉

●散布後入水まで3日以上あける。

●強い乾燥条件では散布前に走り水などをして、乾燥状態を緩和する。水分ストレスの強い条件では効果が減退することがある。

【薬効・薬害等の注意】……………

●共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。

●展着剤は加用しない。

●雑草茎葉にかかるよう散布する。

●乾燥が続いた条件では除草効果が低下する場合があるので注意する。特に、乾田直播水稲に使用する場合は注意する。

●適用作物（水稲）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

●適用外作物（周辺作物）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】

●魚類に影響を及ぼすので，使用時並びに使用後も注意。

【適用と使用法】

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り使用量		使用 方法	本剤の 使用回数
			薬量	希釈水量		
移植水稲	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ オモダカ セリ クログワイ コウキヤガラ シズイ キシウスズメノヒエ	移植後 15 日～ ノビエ 5 葉期 但し，収穫 50 日前まで	1000 ml	70～ 100 ℓ	落水散布又はごく浅く湛水して散布	2 回以内 ※
直播水稲	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ	は種後 10 日～ ノビエ 5 葉期 但し，収穫 50 日前まで			乾田・落水状態で雑草茎葉散布又は全面散布	

※シハロホップブチルを含む農薬の総使用回数：3 回以内

※ペンタゾンを含む農薬の総使用回数：2 回以内